

2025年度 熊本県民体育祭オープン競技

第47回 スポ協ゴルフ大会 一般男子の部 決勝（セルフプレー）

開催日 令和7年 6月24日（火）

開催コース 熊本空港カントリークラブ

主催：熊本県ゴルフ協会

本大会は日本ゴルフ協会ゴルフ規則(2019年1月施行)とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。

競技の条件

- 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について委員会の裁定は最終である。
- 本競技は、委員会が作成した順位表が発表された時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

- 使用ティは、青マークティとする。
- アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- 線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
- 排水溝は動かせない障害物とする。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 使用クラブの規格 セクション8 ローカルルールひな型 G-1適合ドライバーヘッドリストを適用
- 使用球の規格 セクション8 ローカルルールひな型 G-3適合球リストを適用
- ホールとホールの間での練習禁止 セクション8 ローカルルールひな型 I-2を適用
ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」のみとする。
- プレーの中止と再開
プレーの中止については、ゴルフ規則5.7に従って処置すること
- 移動 競技者は正規のラウンド中、乗用カートに乗車・運転することができる
- 荒天や日没などにより、前半9ホールで競技成立の場合もある。

注意事項

- 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、
スターティングホールのティーイングエリア付近に告示する。
- グリーン保護のため、メタルスパイクシューズおよびタウン用シューズの使用を禁止する。
必ずゴルフコース専用のシューズに履き替えること。
- 練習は指定練習場にて行い、打放し練習場においては備付けの球を使用し
スタート前の練習は1人1箱を限度とする。
- プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。
なお、プレーの進行を不当に遅らせた場合はペナルティーを課すことがある。
- スタートの呼出は一切行わない。
スタート時間5分前までにはティーイングエリア付近に待機のこと
- 距離測定器の使用は認められるが、高低差表示および音声が出ないようにしておくこと
- バンカー内のルースインペディメントは取り除くことが出来る
- ドロップはひざの高さから真下にする
- 地面にくい込んだ球の救済はジェネラルエリア全域で認められる
- 球を捜し始めて3分以内に見つけることが出来なかったら紛失球となる
- 救済を受ける場合、球の取替えは常に許される
- コース内では携帯電話機・スマートフォンの使用を禁止する。
- 競技前日の練習は、アウトインともに最終ターンを14時で打ち切る

競技委員長 江藤 喜文